

様式第九号（第三条関係）

実 務 経 験 証 明 書

一人が複数の業種をいずれも実務
経験で相当する場合、相当する期
間の重複は認められません。

下記の者は、**機械器具設置** 工事に関し、下記のとおり実務の経験を有することを証明します。

令和 3 年 7 月 1 日

証明者が許可を持つ業者の場合、許可番号を記載してください。

許可年月日 平成26年5月10日
許可番号 福岡県知事（般一26）第〇〇〇〇号
許可業種（管）（機）

証明者の立場から見た技術者との関
係を記載します。
（例）役員、社員、使用人、
従業員等

原則として使用者が証明者と
なります。
福岡市東区箱崎2丁目〇ー〇
（株）〇〇〇〇

証 明 者 代表取締役 〇〇 〇〇

被証明者との関係
元従業員

技 術 者 の 氏 名	斎 藤 二 郎	生年月日	昭和35年11月15日	使用され た 期 間	H11年 1 月から H31 年 3 月まで
使 用 者 の 商 号 又 は 名 称	(株) 〇 〇 〇 〇				
職 名	実 務 経 験 の 内 容	実 務 経 験 年 数			
現場監督	機械器具設置工事の施工、監督	H21年3月からH31年3月まで			
		年 月 から 年 月 まで			
(1) 〇〇〇(株) 〇〇工場プラント設備工事		年 月 から 年 月 まで			
(2) 〇〇ビルエレベーター設置工事		年 月 から 年 月 まで			
(3) 〇〇団地〇〇棟ビルエレベーター設置工事		年 月 から 年 月 まで			
(4) 〇〇ビル立体駐車場設備工事		年 月 から 年 月 まで			
(5) 〇〇ビルエレベーター設置工事		年 月 から 年 月 まで			
(6) 〇〇〇工場プラント設備工事		年 月 から 年 月 まで			
(7) 〇〇工場集塵機器設備工事		年 月 から 年 月 まで			
(8) 〇〇ビルエレベーター設置工事		年 月 から 年 月 まで			
(9) 〇〇団地〇〇棟エレベーター設置工事		年 月 から 年 月 まで			
(10) 〇〇ビル立体駐車場設置工事		年 月 から 年 月 まで			
		修正			
		経過年数は、原則、片月落として、 だが、月の初めから始まり月末で 終わるものについてはこの限りで はない。			
		年 月 から 年 月 まで			
		年 月 から 年 月 まで			
		年 月 から 年 月 まで			
		年 月 から 年 月 まで			
		年 月 から 年 月 まで			
使用者の証明を得る ことができない場合は		合計 満 10 年 0 月			

長年にわたって建設工事が続く場合には、その年の代表的な工事の件名
を記載します。
・実務経験10年以上で申請する場合は、10行以上（10件以上）の
記載となること
ただし、実務経験の証明が1年の場合、3件以上の工事の件名を記載
してください。
・工事の内容は、業種が分かるように具体的に記載すること。
・記載された工事の契約書、注文書等は、1年につき1件以上写しを提出
すること。

①使用者の証明を得ることができない場合の例
・平成〇年〇月 会社解散のため自己証明します。
・平成〇年〇月 事業主死亡のため自己証明します。
②証明者の商号が組織変更のため個人、法人の商号
がある場合には、以下の内容を記載すること
・平成〇年〇月 法人へ組織変更のため一括して証明します。

記載要領

- この証明書は、許可を受けようとする建設業に係る建設工事の種類ごとに、被証明者1人について、証明者別に作成すること。
- 「職名」の欄は、被証明者が所属していた部課名等を記載すること。
- 「実務経験の内容」の欄は、従事した主な工事名等を具体的に記載すること。
- 「合計 満 年 月」の欄は、実務経験年数の合計を記載すること。

経過年数は、原則、確認資料
で確認できる年数と合わせる。